

ひびき

令和3年5月1日発行
取手市議会だより 第237号

発行・編集責任者 取手市議会議長 齋藤久代
発行 取手市議会
編集 取手市議会事務局
住所 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139
電話 0297-74-2141 ファクス 0297-74-1990
ホームページ <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>
メールアドレス gikai@city.toride.ibaraki.jp



市HP議会ページ



市議会フェイスブックページ



Web版ひびき

コロナ禍の一年...

市議会のオンラインを活用した取り組みを振り返る

令和2年

4月 市議会災害対策会議設置

国の緊急事態宣言発令を受け設置(後の感染症対策会議)。以降、オンラインで全19回中16回開催、政策提言等で数多くが実現。

6月 デモテック宣言

早稲田大学等との官民学連携協定により、議会のさらなるICT化導入による新しい手法構築に向けて挑戦開始。デモテックとは、デモクラシー(民主主義)とテクノロジー(技術)を掛け合わせた造語。

8月 オンライン視察実施

総務文教常任委員が市内3施設をオンラインで確認。

9月 会議規則・委員会条例改正でオンライン委員会可能に

災害や感染症のまん延等のやむを得ない理由がある場合に、委員がオンライン会議システムにより委員会の会議に出席することを認め、討論と表決を除く部分について出席委員として議事に参加できるように。以降、16回の委員会がオンラインで行われました。

10月 模擬本会議検証開始

本会議をオンラインで行うための課題抽出を始めました。

11月 市民との意見交換会

3常任委員会がオンラインで実施。

12月 取手二中 中学生議会

オンラインでの対話事業、議場と学校からリモート表決を実施。



令和2年6月15日、デモテックセレモニー終了後の集合写真。



令和2年12月18日、取手二中の教室で表決。市議会は、令和2年からタブレットで表決を行うシステムになったため、議場での採決に各教室から賛否を表すことができるようになりました。

令和3年

2月 ICTを活用した災害対応訓練

全議員がタブレット等を使用してメールやLINEで各議員の安否確認を行う、市内の各所にいる議員から被災状況の写真を収集して地図にまとめる、まとめた地図を共有する、オンラインで会議を行う等、ICTを活用した災害対応訓練を行いました。議員は何時に始まるのか不明な状態で当日を迎え、発災のメールをもってスタートするなど実際に近い状態で訓練を行い、有事に備えました。

3月 当初予算をオンラインで審査

令和3年第1回定例会会期中の委員会もオンラインで審査。例年は大会議室に50人以上集まりますが、今年は半分程度に抑えられました。(一般会計決算・予算審査特別委員会の詳細は2・3ページ)



令和3年2月12日、災害対応訓練。正副議長以外の議員はオンラインで会議に参加。

5月15日(土曜日) 市議会議員と意見交換しませんか

オンラインで意見交換会を開催します。パソコンやスマホ等からどなたでも御参加できます。

【日時】5月15日(土曜日)午前10時から2時間程度

【会場】オンライン(Zoom)、取手市議会大会議室

※オンライン参加は事前登録が必要です。右のQRコードから登録をお願いします。

(締切は14日午後5時まで)

※オンライン参加が難しい方は、取手市議会大会議室まで当日お越しください。



討論

第1回臨時会、第1回定例会で審議された議案・請願に対する討論の概要をお伝えいたします。議案には市長が提出するものと、議員が提出するものがあります。

○第1回臨時会（1月20日）

市長提出議案

令和2年度一般会計補正予算（第9号）…可決

〔内容〕新型コロナウイルスワクチン接種事業（人件費・接種券作成委託料・コールセンター業務委託料・医療従事者等への予防接種委託料など）



市のワクチン接種情報ページ

染谷議員…ワクチン接種により、生命、健康を損なうリスクの軽減や医療への負担の軽減、さらには社会経済の安定につながる。賛成。

○第1回定例会（3月1日～18日）

市長提出議案

取手市行政組織条例の一部改正…可決

〔内容〕市民相談業務を政策推進部所管から総務部所管に移管するもの

関戸議員…取手市政における広聴の位置付けが極めて弱くなってきている。今回の改正によって、これまでの広聴の姿勢が改善されるとは考えられない。反対。

結城議員…定住化の第一歩は、まず知ってもらうこと。ほどよく絶妙な取手市の魅力をさまざまな手法で発信することを新しい魅力とりで発信課に期待。賛成。

令和2年度一般会計補正予算（第10号）…可決

〔内容〕学校施設整備、給食センター施設整備、都市公園施設長寿命化対策、地籍調査、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保など



関戸議員…コロナの感染は全国一律で広がるものではないため、自治体独自の取り組みが大変重要。今、ワクチン接種と併せ、未症状の感染者を早く発見し、保護するという対策が必要だが、何らない。反対。

入江議員…国の各種補助事業を積極的に活用した上で、市としての魅力の創出、定住促進や生活環境の維持発展、また新型コロナウイルス感染症予防への対策を丁寧に実施するためのものであり、その必要性を高く評価。賛成。

落合議員…ワクチン接種は、臨機応変な対応と万全な接種体制の構築を。小中学校のトイレ自動水栓化は、コロナ感染拡大防止はもとより、今後のインフルエンザ感染対策としても効果を発揮するものと高く評価。賛成。

金澤議員…非常用発電設備の改修は、災害時、市民の安心安全を守るために必ず必要なもの。また、小中学校や公共施設のトイレ自動水栓化など、感染症予防対策事業も計上されている。賛成。

経済支援であつたり市民の支援、感染拡大防止が不十分であるため反対とのことだが、この補正予算に反対することは、結果として、盛り込まれている事業の全ての執行を否定することになる。関戸議員に反論。

関戸議員…補正予算の全ての項目に反対しているわけではない。全体として、市民生活や経済支援対策を市民は望んでいる。金澤議員に反論。

金澤議員…議会には予算の議決権があるが、その議決権はこの予算に賛成か反対かの2択。今、この状況では全てに賛成か全てに反対ということに結果としてなる。関戸議員に反論。

令和3年度当初予算

令和3年度一般会計予算…可決

〔内容〕桑原地区整備推進、シティプロモーション推進、市制施行50周年記念関連事業、定住化促進住宅補助、創業支援等事業、放課後子どもクラブ運営民間委託、新生児特別給付金、健康づくり支援、特色ある新しい学校教育推進、通学路整備など

関戸議員…第一は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に全力を挙げ、雇用や暮らしへの温かな目に見える施策を行うことだが、令和3年度予算は、こうした市民が求める施策からは程遠い。反対。

久保田議員…新型コロナウイルス感染症拡大防止に全力で取り組み、安全安心な市民生活を維持し、取手市が選ばれる町となることを期待。賛成。

石井議員…限られた財源を有効活用し、安心安全の町づくり、健康の町づくり、にぎわいの町づくりを向上させることができる予算であることを評価。賛成。

細谷議員…総体的に見て引き締まった予算。そうした状況下で実施する山王小学校の小規模特認校は、多様化する教育ニーズに対応する意義のある取組であると評価。賛成。

金澤議員…コロナ禍で大幅な減収が見込まれる中、国の動向や情報をしっかりと注視して予算が編成されている。賛成。



山王小学校の小規模特認校オープンデー



4月12日のワクチン接種シミュレーション

佐藤議員…これまでの選択と集中により取り組んできた既存のルールを確実に進め、持続可能な行政経営を進めていくという市の方向性が見える。賛成。

結城議員…電気自動車購入と充電設備設置は停電した避難所等への電力供給が可能。壁面による町づくり委託料の復活により「芸術のまち」取手市の発信につながる。賛成。

金澤議員…一部の予算に反対するのであれば、修正の動議や予算委員会における委員間討議も可能だったのに、結果として全ての予算を認めていない。関戸議員に反論。

関戸議員…予算は総枠方式だから、評価するものがあるとしても、全体として見たときにどうするのかという判断に迫られる。金澤議員に反論。

令和3年度競輪事業特別会計予算…可決

〔内容〕 通常競輪開催、場外車券発売経費など

染谷議員…競輪事業は、地域社会にとって必要とされる公営競技として、その価値を高めていくべき。スポーツ発展、社会貢献、税収の面からも取手市に必要な施設。賛成。

加増議員…競輪事業に収益を求めるなど市民感情に相反するもの。市民が望む取手市の活性化を真剣に考えるならば、競輪事業廃止で施設転換を考えることが最優先。反対。

須田議員…自転車を推進していく町づくりに合わせ、スポーツの振興、取手市の税収の面、産業の振興、雇用確保の観点から大変評価するところであり、取手市に必要。賛成。

染谷議員…競輪場をなくせと言うが、従事員がたくさんいる。競輪場がなくなれば、競輪選手はほかの町に移ってしまう。そういうことを考えない無責任な発言。加増議員に反論。

加増議員…競輪場をなくすためには、従事員や選手の補償はもちろん必要だと考えた上で求めている。何も考えず中止せよということではない。染谷議員に反論。

請願

公共施設休業・イベント自粛で収入が減少した事業主（個人事業主）への支援金に関する請願…不採択 （提出者…本橋一政ほか12人、紹介議員…遠山）

〔内容〕 公共施設休業・イベント自粛等によって影響を受ける事業者等に対する支援金の支給、支援金を既受給者への再支給と従業員への休業補償を求めるもの

関戸議員…市の公共施設の休館に伴い、支援金など何らかの救済措置を取ることは市の責任。賛成。

根岸議員…生活に困窮している方は、情報にアクセスしづらく、自分が支援の該当者であるという認識が薄くなりがち。どのようにアプローチしていくかが大きな課題。賛成。

保育所等での消毒・清掃の必要経費や人員配置、慰労金など支援を求める請願…不採択

（提出者…田中義明、紹介議員…小池）

〔内容〕 各種除菌用具の補助、清掃・消毒の専門的スキルを持った職員の配置、職員の勤務時間外経費への支援、保育所等現場職員への慰労金の支給



根岸議員…福祉施設等の従事者に対しては慰労金が支給されたのに対し、保育士にはない。また、清掃・消毒の専門的スキルを持った職員の配置は、月に1回程度、専門家の目での確認を求める趣旨であることを確認した。賛成。

小池議員…コロナ禍の中で、保育・児童施設の役割は、子どもたちだけでなく保護者の労働や生活を支えていく役割も大きい。安全安心の保育環境に尽力している方々に取手市としての支援策を図るべき。賛成。

決算審査を基に当初予算を審査

令和2年6月定例会で設置された一般会計決算・予算審査特別委員会は、全委員で令和元年度一般会計決算の内容を精査し、執行部に8項目の提言を行いました。提言に対する執行部からの回答を踏まえ、令和3年度の一般会計当初予算案の審査を行い、詳細な質疑・委員間討議が行われました。



オンラインで出席する委員が映るスクリーンに向かい発言する市長

一般会計決算・予算審査特別委員会は、令和3年3月末日をもって解散しました。これまで決算と予算は別の特別委員会で審査していましたが、決算審査の内容を次年度の予算審査につなげることを目的に、令和2年度は、決算と予算を同一の特別委員会で審査を行いました。これを踏まえ、今後、令和3年度における決算・予算の審査体制をどのようにしていくか、取手市議会として議論して決めていきます。

◆各議員の一般質問については、市の議会報ホームページをご覧ください。

市議会だより「ひびき」

検索

取手市議会だより「ひびき」第237号

（令和3年5月1日発行）一般質問ページへのQRコード



